

1の だんと 九九の きまり

ステップ 6/8

まちがえやすいところ



ポイント

1の だんは「かける 数が 答え」。1 ふえると かけられる 数だけ ふえる。
かける じゅんを かえても 答えは 同じ。④は あっている ときも、ただしい 答えを 書く。

みほん

- ① $1 \times 8 = 8$ 1の だんは、答えが かける 数と 同じ ($1 \times 8 = 1$ ではない)。
② $6 \times 7 = 42 \rightarrow 6 \times 8 = 48$ かける 数が 1 ふえると、かけられる 数 (6) だけ ふえる。 $42 + 6 = 48$
③ $4 \times 9 = 36$ 、 $9 \times 4 = 36$ かける じゅんを かえても 答えは 同じ。

1 1の だんと ばらばら九九。計算しましょう。

きほん

$1 \times 3 =$	3	$1 \times 7 =$	7	$4 \times 6 =$	24	$1 \times 9 =$	9
$7 \times 5 =$	35	$1 \times 5 =$	5	$9 \times 3 =$	27	$6 \times 8 =$	48

1の だんは、答えが かける 数と 同じ。 $7 \times 8 = 56$ と $8 \times 7 = 56$ は 同じ 答え。

2 つづきの 答えを 書きましょう。

$6 \times 4 = 24 \rightarrow 6 \times 5 =$	30
$8 \times 3 = 24 \rightarrow 8 \times 4 =$	32
$9 \times 5 = 45 \rightarrow 9 \times 6 =$	54

かける 数が 1 ふえると、答えは かけられる 数だけ ふえる。 $24 + 6 = 30$ 、 $24 + 8 = 32$ 、 $45 + 9 = 54$ 。

3 □にあう 数を書きましょう。

$4 \times$	6	$= 24$	7	$\times 3 = 21$
$9 \times$	5	$= 45$	6	$\times 8 = 48$
$3 \times 8 =$	8	$\times 3$	$5 \times 6 = 6 \times$	5

$4 \times 6 = 24$ 、 $7 \times 3 = 21$ 、 $9 \times 5 = 45$ 、 $6 \times 8 = 48$ (だんを 思い出して さがす)。 $3 \times 8 = 8 \times 3$ 、 $5 \times 6 = 6 \times 5$ (かける じゅんを かえても 同じ)。

4 ともだちの 計算。あっているか
まちがいか ○をつけ、右の □に
ただしい 答えを 書こう。

★チャレンジ

(1) $1 \times 6 = 1$	あっている	まちがいは	6
(2) $7 \times 8 = 54$	あっている	まちがいは	56
(3) $4 \times 7 = 28$	あっている	まちがいは	28

(1) 1×6 は 1が 6つ分で 6。1の だんは かける 数が 答え / (2) しち は ごじゅうろく (56)。54は 6×9 / (3) 28で あっている

5 九九の ひょうの あいている
ところに 数を書きましょう。

★チャレンジ

×	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

答えを見たら、もういちどやってみよう。

赤い字が 答え。